

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		事業所と地域との付き合い 運営推進会議に出席されている方との交流はあるが地域の方と日常的な交流がされてない。	地域の方に事業所の事を知ってもらい交流を図る。	地域のボランティアの方に行事に参加してもらう。 運動会やお祭りに参加する。 認知症の講習会に地域の方に参加してもらう。	6ヶ月
2		災害対策 災害時の地域との協力体制が出来てない。 近所の方の協力をえられるような取り組みを実践していく必要がある。災害時、母体法人に備蓄はあるが施設独自の備蓄がない。	地域の方に避難訓練日を事前に伝えて参加してもらう。施設独自の備蓄を用意する。	年2回の消防訓練の時に入居者様と地域の方に回覧板にて周知して参加してもらい消防訓練を行う。備蓄については、施設内に水、レトルト食品、缶詰等を準備する。	6ヶ月
3		食事を楽しむ事の支援 今までは嗜好調査や希望を取り入れた事がなかった。	好みの食事が摂れ、食べる喜びや楽しさを増やす。	入居者様とメニューを一緒に考え施設で月に一回希望に添った食事作りをする。散歩を兼ねた食材を近所のスーパーに買物に行く。	3ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。